

令和7年度未来へつなげる環境活動支援事業活動報告会 議事録

日時：令和8年3月25日(水) 14:00~16:00

場所：アクロス福岡 607 会議室

出席者：評価委員 5名【依田会長、久留副会長、小出委員、野村委員、柳委員】

申請団体 5団体

事務局 4名

<各団体による活動報告>

(発表10分、質疑応答7分)

1 大濠舞鶴公園パトロール隊

発言者	発言内容
委員	活動を継続してきて何か成果はあったか。
団体	舞鶴公園では、インバウンドの観光客が集まり始めた頃に比べると、トイレが格段に綺麗になった。自分たちの活動によるものだけではないと思うが、少なからず貢献できているのではないかと感じている。大濠公園では、ごみの量が以前の3分の1になった。大濠公園に店舗を構える方々は「LOVE PARK」のポスターを店内に貼るなど、活動に大変熱心に取り組んでくださっており、これらの取り組みの結果、団体HPを訪問する方も増えてきている。
委員	以前は、「LOVE PARK」の啓発のために)紙を配布されていたが、今回はクリアファイルに変更されており、簡単に捨てられないような工夫をされている点が良いと思った。クリアファイルはどこに配布しているのか。
団体	小学校や市民体育館、市民センター、公民館といった施設に広く配布した。クリアファイルにはHPにアクセスできるよう二次元コードを記載しており、そこから申し込みをされた方もいるなど効果がみられた。
委員	多言語でのHPやチラシの作成について、活動内容を詳しく教えてほしい。
団体	当初から世界中の人に閲覧してもらいたいと考えていたため、英語で「What is LOVE PARK」と検索すると、「LOVE PARK」のサイトがトップに表示されるような仕組みを作っている。また、インターナショナルスクールとの連携した活動についても検討を進めている。
委員	HP作成については自費で行っているのか。
団体	そうである。
委員	他地域の公園への活動の広がりはいかがか。

団体	大規模な都市公園である春日公園や東平尾公園、海の中道海浜公園などでも同様の取り組みを行ってほしいという思いはあるが、まだそういった話はない。他の公園でも取り組みをしたいという声は聞くが、その実現のためにはある程度の賛同者が必要であるため、まずは自分たちの活動を一緒に取り組む人を増やし、出前で他の公園に行くようなかたちも検討していかなければいけないという思いはある。ただ、把握できていないだけで、それぞれ独自に活動している可能性もある。
委員	各地域のキーパーソンとなる方と連携して活動を広げていってほしいと思う。
団体	「LOVE PARK」という言葉のもとに、同じ目的をもって同じような活動が広がってほしいと考えている。今後、他団体との連携も視野に入れて活動できればと思う。

2 一般社団法人くらげれんごう

発言者	発言内容
委員	(成果物の冊子については) 環境問題について自分事として考えることができる内容となっており、とても良いと思った。小学校の授業として講座を実施するのは難しい部分もあると思うが、ぜひ小学校に出向き活動を広げてほしい。
委員	ビーチクリーンへの参加者はどの層が多いのか。
団体	最近、小・中・高校生の参加が多い。環境授業やメディアの情報などの影響か、自分からビーチクリーンに参加してみたいというお子さんが保護者の方を連れて参加されることが増えてきている。
委員	参加者は福岡市に限らず、新宮町や福津市などからも来ているのか。
団体	そうである。
委員	若い方も多く参加されているということで、幼いうちからビーチクリーンなどの活動に参加すると環境意識もより芽生えると思うため良いと思った。他団体と連携して活動することもあるのか。
団体	自分たちが主催しているものとは別で、隔月で他のビーチクリーンに参加して講話を行っている。
委員	すべて自分たちで企画等を行うと大変な部分も多いと思うため、ぜひ他団体とも連携しながら活動を行うとよいと思う。

3 福岡看護大学ボランティア部

発言者	発言内容
委員	早良区の地域支援課と運営会議を行っているが、一緒に活動することで感じたメリットなどはあるか。
団体	自分たちだけでは考えつかなかった企画のアイデアなどを提案してもらったことで、活動の幅が広がったと感じている。
委員	以前は企画も座学的な内容が多く、実施にあたり不安を感じたところもあったが、今回は地域と連携しながら具体的な活動に幅広く取り組んでおり感心した。学内への活動の広がりはいかがか。
団体	学内に対しては、ポップを配架するなどは行っているが、まだ広がりにはつながっていない。
委員	学園祭で勧誘を行うなど、いろいろな時機をとらえて、目に見える場所で活動を周知していけば、興味を持つ学生もいると考えている。せっかくであれば、一緒に活動するメンバーが増えればよいと感じる。
委員	大学生は代替わりがあるため、次の世代に本活動をつなげるために考えていることはあるか。
団体	入学式があるため、そこで新入生を勧誘できるよう、ポスターなどを活用しながらボランティア部の活動や入部のメリットを積極的にPRしたいと考えている。
委員	部活やサークル活動には参加しないが、イベントには参加してみたいという学生は多数いると思う。一部の活動のみの参加でもいいので、声掛けをして入部のきっかけを作ってみるとよいと思う。

4 NPO法人博多ミツバチプロジェクト

発言者	発言内容
委員	講座等を実施するにあたって、ミツバチと環境の関連性についてはどのように説明しているのか。
団体	イベント冒頭に生物多様性や植物について十分に話しており、ミツバチが環境保全のために重要な役割を担っていることを理解してもらったうえで採蜜等の体験活動をおこなっている。
委員	民間の助成も受けているようだが、こういった内容に活用されているのか。
団体	本申請とは別で大人向け講座並びに、高校での環境学習教育を実施して

委員	おり、その実施にかかる費用に活用している。
団体	活動により、参加者にどのような行動変容がみられたか教えてほしい。
委員	イベント後に「今まで殺虫剤で虫を処分していたが、やめようと思った」「植栽の際はミツバチが好む花を植えようと思った」などの声があり、ミツバチの話を通して、生き物の大切さを理解してもらったと感じている。

5 宗像CSR推進実行委員会

発言者	発言内容
委員	(日韓の学生が活動を行っている中で) 絵本は韓国語版もあるのか。
団体	次年度の展開として、福岡の学生が韓国に行き、韓国で拾ったプラスチックごみをリサイクルして韓国語の絵本を作るというプロジェクトを企画しており、現在話が進んでいる段階である。
委員	(今回バスの費用を計上しているが、) 高校に依頼すればバスを貸してくれるのではないかと思う。今後も持続的に活動を継続していくために、双方でうまく協力していくとよいと思うが、次年度の計画を教えてほしい。
団体	今年度の企画は手探りで進めた部分が大きかった。活動の規模がどうなるのかわからない中で、高校に依頼をしづらいところもあったため、次年度以降は、少しでも予算を下げるための工夫ができないか検討しているところである。